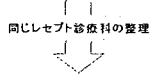


①-3 部門設定 (外来部門 (外来診療室))

- ①-3のシートでは、貴病院の病院組織における外来部門 (外来診療室) の延べ外来患者数についてお問い合わせします (貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります)。
- 1. 部門設定調査のデータが記載されています。貴病院の各外来診療科名について、誤りがないかご確認ください。
- 2. 延べ外来患者数をご記入ください (延べ外来患者数は数字のみご記入ください)
- ※ 黄色のセルのみご記入ください。
- ※ 下段の表には、自動計算で、上段の表に入力されたデータの診療科別の値が表示されます。
- ※ 下段の表に、レセプト集計結果による診療科別の診療床日数が表示されていますので、下段の自動計算後の診療科別延べ外来患者数の値と比較の上、両者に大きな相違がある場合は、記載内容に間違いがないかをご確認ください。

外来患者の診療科	外来診療科名 レセプト診療科名 平成19年7月の 延べ外来患者数	合計(自動計算)										
		外来1 消化器科	外来2 内科	外来3 呼吸器科	外来4 消化器科	外来5 外科	外来6 整形外科	外来7 皮膚科	外来8 泌尿器科	外来9 婦人科	外来10 脳神経外科	外来11 放射線科
		合計: 延べ0人										



診療科ごとに、平成19年7月の延べ外来患者数を記入してください。なお、診療科はあるが、平成19年7月の外来患者数が0人の場合は、「0」と記入してください。

外来におけるレセプト診療科	レセプト診療科名 (参考)レセプト集計結果 平成19年7月の診療床日数 平成19年7月の延べ外来患者数	合計(自動計算)												
		診療科1 内科	診療科2 呼吸器科	診療科3 消化器科	診療科4 消化器科	診療科5 外科	診療科6 整形外科	診療科7 皮膚科	診療科8 泌尿器科	診療科9 婦人科	診療科10 脳神経外科	診療科11 放射線科		
		延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人	延べ0人

資料6-3

①-4 施設全体収支データ

- ①-4のシートでは、貴病院の病院組織における施設全体の収支についてお問い合わせします (貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります)。
- 1. 以下の表に、貴病院における平成19年7月、平成18年度収支の概算、業務の取組をご記入ください。
- ※ 黄色のセルのみご記入ください。
- ※ 全ての収支科目は病院会計標準の定義に基づいてご記入ください。
- ※ 平成19年7月分は、全ての収支科目について10分単位の概算、前期を記入ください。
- ※ 19年度における当分は、「直近の算出総額 ÷ (12 ÷ 前期の算出総額)」にてお求めください。(総合全体の収支科目において、平成19年7月に算出した概算、前期を記入ください)
- ※ 平成19年7月に特別収支が発生していた場合は、延算費用を月平均額以上で記入ください。
- ※ また、他の特異な申し込みにあっても、直近実績の増減を対照算入してください。10分単位でご記入ください。
- ※ 右側に自動計算で、平成19年7月分の収支、前期と平成18年度収支の概算、採用の科目別構成比が表示されますので、ご参考ください。

科目1	科目2	科目3	科目4	平成19年7月分	平成18年度 概算
収入科目	入院診療料				
	外来診療料				
	検査料				
	その他				
経費科目	人件費				
	燃料費				
	光熱費				
	雑費				
	減価償却費				
	支払利息				
	支払税金				
	支払手数料				
	支払賃借料				
	支払リース料				
その他					
経費合計					
収支差					

(参考) 平成19年7月分と平成18年度収支の科目別構成比

科目	平成19年7月分 科目別構成比 (自動計算)	平成18年度 概算 科目別構成比 (自動計算)
収入科目		
経費科目		
収支差		

平成19年7月分での、科目別に施設全体収支を1%単位で記入してください。平成18年度収支のデータは記入していません。空白の欄は、「0」とご記入ください。

資料6-4

①-5 職種別人員数・給与に関するデータ

(資料6) 収支計算ファイル調査票

- ①-5のシートでは、貴病院の病院組織における職種別の人員数および給与についてお伺いいたします（貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります）。
 - まず、以下の(1)で、貴病院における職種別の常勤の人員数及び非常勤の月間総勤務時間、常勤・非常勤それぞれの給与総額等をご記入ください。
 - ※ 黄色のセルのみご記入ください。
 - ※ 常勤とは全勤務時間を通じて勤務する者、非常勤とは常勤以外の、たとえば他の病院などからパートタイムで来ているような者をいいます。
 - ※ 常勤・非常勤の「給与総額」および常勤・非常勤の「給与総額」は平成19年7月1か月分についてご記入ください。
 - ※ なお、シート①-4における平成19年7月の給与の「給料」と、本調査票(シート①-5)における常勤・非常勤の給与総額の合計値、およびシート①-4における平成19年7月の給与の「賞与」と、本調査票(シート①-5)における常勤・非常勤の賞与総額が等しくなるようご記入ください。
 - (職種別給与総額は、「直前に発生した職種別給与の総額 + (12ヶ月間の給与支給回数)」にて1か月分をお求めください。
 - ご記入がおりましたら、上記の確認表に入力されたデータが反映されますので、シート①-4の値との整合性をご確認ください。（どちらかの値が未入力の場合、誤差が±10%以上ある場合、確認メッセージが出ますので、入力した値を再度ご確認ください）

●合計(科目)と種別別(常勤・非常勤)内部の確認表
 2. 以下の確認表で、各シート間(①-4、①-5)の整合性をご確認ください。
 ※シート①-5の値が、シート①-4の値と等しくなります。

科目	A. 施設全体収支データにおける 給料・賞与総額 (シート①-4上段の値)		B. 職種別給与データにおける 常勤・非常勤の給料・賞与総額 (シート①-5下段の値)		AとBの差分(A-B)	誤差割合
	給料 賞与	0円 0円	0円 0円	0円 0円		

(1) 貴病院の平成19年7月現在の各職種の人員数及び年間総勤務時間についてもご記入下さい。また、貴病院の医療費用における給与費(平成19年7月分)を職種別に記入して下さい。

職種	常勤		非常勤※		常勤+非常勤 賞与総額 (単位:円/月)	常勤換算後人員数(目 録計測) (単位:人)
	人員数計 (単位:人/月)	給料総額 (単位:円/月)	勤務時間 (単位:時間)	給料総額 (単位:円/月)		
医師						0.00人
歯科医師						0.00人
看護師						0.00人
准看護師						0.00人
看護補助員(介護職含む)						0.00人
薬剤師						0.00人
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士						0.00人
栄養士						0.00人
MSWや放射線技師等、その他の医療技術員						0.00人
技術労務員・労務員						0.00人
事務職員						0.00人
病院長						0.00人
役員						0.00人
その他						0.00人
合計	0人	0円	0.00時間	0円	0円	0.00人

常勤換算1人当りの勤務体系(平成19年7月時点)
1ヶ月当たり所定労働日数 (単位:日/月)
1日当たり所定労働時間 (単位:時間/日)

- 注) 看護補助員: 看護師、准看護師などの資格を持たない看護補助者(介護職含む)
- その他の医療技術員: 理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)、栄養士以外の、MSW(医療ソーシャルワーカー)、放射線・検査技師、臨床検査技師、臨床工学技士などの医療技術員
- ※ 黄色のセルのみご記入ください。
- 2. ご記入がおりましたら、上記の確認表に入力されたデータが反映されますので、シート①-4の値との整合性をご確認ください。（どちらかの値が未入力の場合、誤差が±10%以上ある場合、確認メッセージが表示されますので、入力した値を再度ご確認ください）

資料6-5

②-1 歯科および保険外診療医業収益(入院・外来・中央診療部門)

(資料6) 収支計算ファイル調査票

- ②-1のシートでは、貴病院の病院組織における入院・外来・中央診療部門の歯科および保険外診療の医業収益についてお伺いいたします（貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります）。
 - まず、以下の(1)入院部門(歯科)、(2)外来部門(保険外診療)、(3)中央診療部門における歯科(保険外診療・保険内診療)の医業収益と保険外診療の医業収益をご記入ください。
 - ※ 黄色のセルのみご記入ください。
 - 2. ご記入がおりましたら、上記の確認表に入力されたデータが反映されますので、シート①-4の値との整合性をご確認ください。（どちらかの値が未入力の場合、誤差が±10%以上ある場合、確認メッセージが表示されますので、入力した値を再度ご確認ください）

●合計(科目)と内訳(入院部門、外来部門、中央診療部門)の確認表
 以下の確認表で、各シート間(①-4、②-1)の整合性をご確認ください。
 ※シート②-1の値が、シート①-4の値と等しくなります。

科目	A. 平成19年7月分 医業収益 (シート①-4の値)	B. 合計 A+B	A. レセプト処理結果による 保険外診療の医業収益			B. シート②-1による 歯科および保険外診療の医業収益			AとBの差分(A-B)	誤差割合
			入院部門	外来部門	中央診療部門	入院部門 (シート②-1 上段の値)	外来部門 (シート②-1 中段の値)	中央診療部門 (シート②-1 下段の値)		

(1) 入院部門(歯科)における歯科および保険外診療の医業収益についてご記入ください。

科目	小計	当該施設はシート①-4に分類しています。					
		貴院の診療科1	貴院の診療科2	貴院の診療科3	貴院の診療科4	貴院の診療科5	貴院の診療科6
入院診療収益	0円						
牙科診療収益	0円						
外来診療収益	0円						
保険外診療収益	0円						
受託検査・検査利用収益	0円						
その他の医業収益	0円						
合計	0円						

(2) 外来部門(保険外診療)における歯科および保険外診療の医業収益についてご記入ください。

科目	小計	当該施設はシート①-4に分類しています。										
		外来1	外来2	外来3	外来4	外来5	外来6	外来7	外来8	外来9	外来10	外来11
入院診療収益	0円											
牙科診療収益	0円											
外来診療収益	0円											
保険外診療収益	0円											
受託検査・検査利用収益	0円											
その他の医業収益	0円											
合計	0円											

(3) 中央診療部門における医業収益の歯科および保険外診療の医業収益に関する情報についてご記入ください。

科目	小計	当該施設はシート①-4に分類しています。																										
		F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD		
入院診療収益	0円																											
牙科診療収益	0円																											
外来診療収益	0円																											
保険外診療収益	0円																											
受託検査・検査利用収益	0円																											
その他の医業収益	0円																											
合計	0円																											

資料6-6

②-2 部署別歯科および保険外診療医業収益内訳 (中央診療部門)

※ ②-2のシートでは、貴病棟の病棟組織における中央診療部門の歯科および保険外診療の医業収益について、各部署における診療科別の内訳をお伺いいたします(貴法人内の関連組織等、病棟組織以外の組織は対象外となります)。
1. ます、以下の中央診療部門の各部署における歯科(保険診療・保険外診療)の医業収益と保険外診療の医業収益の診療科別の内訳をご記入ください。
※ 黄色のセルのみご記入ください。
2. 各部署の項目には全て入力したデータが反映される保証はございませんので、ご記入が完了したら、各部署の診療科別の小計の額とシート②-1の面との整合性をご確認ください。(どちらかの欄が未入力の場合、誤差が10%以上ある場合、既読メッセージが表示されますので、入力した値を再度ご確認ください)

内科室 ※部署名はシート①-1を参照しています。 ※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。
Table with columns: 科目, A. 課税, B. 小計, A+Bの差分(A-B), 診療割合, 有限の診療科1, 有限の診療科2, 有限の診療科3, 有限の診療科4, 有限の診療科5, 有限の診療科6, 有限の診療科7, 有限の診療科8, 有限の診療科9, 有限の診療科10, 有限の診療科11.
Rows: 入院診療収益, 外来診療収益.

心療内科 ※部署名はシート①-1を参照しています。 ※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。
Table with columns: 科目, A. 課税, B. 小計, A+Bの差分(A-B), 診療割合, 有限の診療科1, 有限の診療科2, 有限の診療科3, 有限の診療科4, 有限の診療科5, 有限の診療科6, 有限の診療科7, 有限の診療科8, 有限の診療科9, 有限の診療科10, 有限の診療科11.
Rows: 入院診療収益, 外来診療収益.

心療内科 ※部署名はシート①-1を参照しています。 ※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。
Table with columns: 科目, A. 課税, B. 小計, A+Bの差分(A-B), 診療割合, 有限の診療科1, 有限の診療科2, 有限の診療科3, 有限の診療科4, 有限の診療科5, 有限の診療科6, 有限の診療科7, 有限の診療科8, 有限の診療科9, 有限の診療科10, 有限の診療科11.
Rows: 入院診療収益, 外来診療収益.

検査室 ※部署名はシート①-1を参照しています。 ※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。
Table with columns: 科目, A. 課税, B. 小計, A+Bの差分(A-B), 診療割合, 有限の診療科1, 有限の診療科2, 有限の診療科3, 有限の診療科4, 有限の診療科5, 有限の診療科6, 有限の診療科7, 有限の診療科8, 有限の診療科9, 有限の診療科10, 有限の診療科11.
Rows: 入院診療収益, 外来診療収益.

資料6-7

②-2 部署別歯科および保険外診療医業収益内訳 (中央診療部門)

内視鏡室 ※部署名はシート①-1を参照しています。 ※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。
Table with columns: 科目, A. 課税, B. 小計, A+Bの差分(A-B), 診療割合, 有限の診療科1, 有限の診療科2, 有限の診療科3, 有限の診療科4, 有限の診療科5, 有限の診療科6, 有限の診療科7, 有限の診療科8, 有限の診療科9, 有限の診療科10, 有限の診療科11.
Rows: 入院診療収益, 外来診療収益.

超音波室 ※部署名はシート①-1を参照しています。 ※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。
Table with columns: 科目, A. 課税, B. 小計, A+Bの差分(A-B), 診療割合, 有限の診療科1, 有限の診療科2, 有限の診療科3, 有限の診療科4, 有限の診療科5, 有限の診療科6, 有限の診療科7, 有限の診療科8, 有限の診療科9, 有限の診療科10, 有限の診療科11.
Rows: 入院診療収益, 外来診療収益.

CT ※部署名はシート①-1を参照しています。 ※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。
Table with columns: 科目, A. 課税, B. 小計, A+Bの差分(A-B), 診療割合, 有限の診療科1, 有限の診療科2, 有限の診療科3, 有限の診療科4, 有限の診療科5, 有限の診療科6, 有限の診療科7, 有限の診療科8, 有限の診療科9, 有限の診療科10, 有限の診療科11.
Rows: 入院診療収益, 外来診療収益.

MRI ※部署名はシート①-1を参照しています。 ※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。
Table with columns: 科目, A. 課税, B. 小計, A+Bの差分(A-B), 診療割合, 有限の診療科1, 有限の診療科2, 有限の診療科3, 有限の診療科4, 有限の診療科5, 有限の診療科6, 有限の診療科7, 有限の診療科8, 有限の診療科9, 有限の診療科10, 有限の診療科11.
Rows: 入院診療収益, 外来診療収益.

X線室 ※部署名はシート①-1を参照しています。 ※診療科名はシート①-2、①-3を参照しています。
Table with columns: 科目, A. 課税, B. 小計, A+Bの差分(A-B), 診療割合, 有限の診療科1, 有限の診療科2, 有限の診療科3, 有限の診療科4, 有限の診療科5, 有限の診療科6, 有限の診療科7, 有限の診療科8, 有限の診療科9, 有限の診療科10, 有限の診療科11.
Rows: 入院診療収益, 外来診療収益.

資料6-8

②-2 部署別歯科および保険外診療医業収益内訳(中央診療部門)

リハビリ ※部署名はシート1-1を参照しています。 ※診療科名はシート1-2、1-3を参照しています。

部署	科目	A. 算定	B. 小計	A&Bの差(A-B)	調整割合	病院の診療科1	病院の診療科2	病院の診療科3	病院の診療科4	病院の診療科5	病院の診療科6	病院の診療科7	病院の診療科8	病院の診療科9	病院の診療科10	病院の診療科11	
入院部門(保険)	診療科名					消化器科内	泌尿器科外	整形外科科	科								
	入院診療収益	0円	0円	0円													
外来部門(外来診療室)	診療科名					消化器科内	泌尿器科外	整形外科科	科	耳鼻咽喉科	呼吸器科	婦人科	神経科	外科	眼科	科	
	外来診療収益	0円	0円	0円													

透析センター ※部署名はシート1-1を参照しています。 ※診療科名はシート1-2、1-3を参照しています。

部署	科目	A. 算定	B. 小計	A&Bの差(A-B)	調整割合	病院の診療科1	病院の診療科2	病院の診療科3	病院の診療科4	病院の診療科5	病院の診療科6	病院の診療科7	病院の診療科8	病院の診療科9	病院の診療科10	病院の診療科11	
入院部門(保険)	診療科名					消化器科内	泌尿器科外	整形外科科	科								
	入院診療収益	0円	0円	0円													
外来部門(外来診療室)	診療科名					消化器科内	泌尿器科外	整形外科科	科	耳鼻咽喉科	呼吸器科	婦人科	神経科	外科	眼科	科	
	外来診療収益	0円	0円	0円													

薬師 ※部署名はシート1-1を参照しています。 ※診療科名はシート1-2、1-3を参照しています。

部署	科目	A. 算定	B. 小計	A&Bの差(A-B)	調整割合	病院の診療科1	病院の診療科2	病院の診療科3	病院の診療科4	病院の診療科5	病院の診療科6	病院の診療科7	病院の診療科8	病院の診療科9	病院の診療科10	病院の診療科11	
入院部門(保険)	診療科名					消化器科内	泌尿器科外	整形外科科	科								
	入院診療収益	0円	0円	0円													
外来部門(外来診療室)	診療科名					消化器科内	泌尿器科外	整形外科科	科	耳鼻咽喉科	呼吸器科	婦人科	神経科	外科	眼科	科	
	外来診療収益	0円	0円	0円													

検査科 ※部署名はシート1-1を参照しています。 ※診療科名はシート1-2、1-3を参照しています。

部署	科目	A. 算定	B. 小計	A&Bの差(A-B)	調整割合	病院の診療科1	病院の診療科2	病院の診療科3	病院の診療科4	病院の診療科5	病院の診療科6	病院の診療科7	病院の診療科8	病院の診療科9	病院の診療科10	病院の診療科11	
入院部門(保険)	診療科名					消化器科内	泌尿器科外	整形外科科	科								
	入院診療収益	0円	0円	0円													
外来部門(外来診療室)	診療科名					消化器科内	泌尿器科外	整形外科科	科	耳鼻咽喉科	呼吸器科	婦人科	神経科	外科	眼科	科	
	外来診療収益	0円	0円	0円													

資料6-9

③基礎情報

- (3-1)のシートでは、貴病院の病院組織における入院・外来・中央診療部門の基礎情報(職種別人員数、医務、給食会費)についてお伺いいたします。(貴主人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります)。
1. 以下の(1)入院部門(保険)、(2)外来部門(外来診療室)、(3)中央診療部門、(4)補助・管理部門の基礎情報をご記入ください。
 - ※ 黄色のセルのみご記入ください。
 - ※ 職種別の職員数は、常勤職員で所定勤務時間にご記入ください。
 - ※ 常勤職員が所定勤務時間を超えていない場合は、各職種毎の平均的な勤務時間(所定時間)を参考に算出してください。ご記入ください。
 - ※ 非常勤の人員数については、職種別に各々の非常勤勤務の労働時間(所定時間)を参考に算出してください。ご記入ください。
 - ※ 「勤務」は、各フロアの就業時間から、患者が利用する部分(病室や診察室など)の就業時間を通して勤務スペース(待合や廊下、ナースステーションなど)の就業時間とし、さらに共用スペースの就業時間(患者が利用する部分(病室や診察室など)の就業時間の止で区分)を併記し、各部門の就業時間を示す。就業スペースについては併記し、管理部門へご記入ください。
 2. ご記入が完了しましたら、上記の基礎情報に記入されたデータが反映されますので、シート1-5の値との整合性をご確認ください。(どちらかの値が未入力の場合、誤差が±10%以上ある場合、確認メッセージが表示されますので、入力した値を再度ご確認ください)
- 合計(職種別常勤職員人員数)との差(入院部門、外来部門、中央診療部門、補助・管理部門)の検証
以下の検証で、シート1-5、1-6、1-7の整合性をご確認ください。
※3の合計値が、シート1-5の値と一致する必要があります。

職種	A 職種別人員数データ における常勤職員人員数 (シート1-5)を参照のこと	B 基礎情報における入院部門、外来部門、 中央診療部門、補助・管理部門の 職種別人員数 (シート1-6)を参照のこと	AとBの差(A-B)				調整割合
			入院部門	外来部門	中央診療部門	補助・管理部門	
石技師	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
造石技師	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
石技師助手(介助担当者)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
放射線	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
検査士	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
臨床工学技師(放射線)、その他の臨床工学技師	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
技能労働者(労務員)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
事務職員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
医員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
医士	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
その他	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人

(1) 病院の基礎情報(入院部門)についてご記入ください。 ※部署名はシート1-1を参照しています。

■ 入院部門(保険)

職種	合計(職種別)	AとBの差(A-B)											調整割合				
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11					
石技師	0.00人																
造石技師	0.00人																
石技師助手(介助担当者)	0.00人																
放射線	0.00人																
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士	0.00人																
検査士	0.00人																
臨床工学技師(放射線)、その他の臨床工学技師	0.00人																
技能労働者(労務員)	0.00人																
事務職員	0.00人																
医員	0.00人																
医士	0.00人																
その他の職員	0.00人																

■ 備考
 1. 職種別の職員数は、常勤職員で所定勤務時間にご記入ください。
 2. 常勤職員が所定勤務時間を超えていない場合は、各職種毎の平均的な勤務時間(所定時間)を参考に算出してください。ご記入ください。
 3. 非常勤の人員数については、職種別に各々の非常勤勤務の労働時間(所定時間)を参考に算出してください。ご記入ください。
 4. 「勤務」は、各フロアの就業時間から、患者が利用する部分(病室や診察室など)の就業時間を通して勤務スペース(待合や廊下、ナースステーションなど)の就業時間とし、さらに共用スペースの就業時間(患者が利用する部分(病室や診察室など)の就業時間の止で区分)を併記し、各部門の就業時間を示す。就業スペースについては併記し、管理部門へご記入ください。

資料6-10

(2) 事務系職員の基礎情報 (所属部門) についてご記入ください。

※ 所属部門の基礎情報は、当該職員が所属する部門に記入ください。

※ 所属部門の基礎情報は、当該職員が所属する部門に記入ください。

(3) 事務系職員の基礎情報 (所属部門) についてご記入ください。

※ 所属部門の基礎情報は、当該職員が所属する部門に記入ください。

※ 所属部門の基礎情報は、当該職員が所属する部門に記入ください。

(4) 事務系職員の基礎情報 (所属部門) についてご記入ください。

※ 所属部門の基礎情報は、当該職員が所属する部門に記入ください。

※ 所属部門の基礎情報は、当該職員が所属する部門に記入ください。

資料6-11

④-1 確認シート

■ ④-1のシートでは、これまでに記入いただいたデータについて誤りがないか再度ご確認ください。

科目	A		B							AとBの差分(A-B)	誤差割合			
	施設全体収支データにおける 給料・賞与総額 (シート①-4上段の欄)	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円			0円		
施設費用	給料 0円	賞与 0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
科目	施設全体収支データにおける 施設費用総額 (シート①-4上段の欄)	0円	施設別収支データにおける施設費用総額 (シート②-1の欄)	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
入院診療収益	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
外来診療収益	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
検査診療収益	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
薬剤診療収益	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
その他施設収益	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
合計	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
職種	職種別人員数データにおける 常勤従事者人員数 (シート①-5右側の欄)	0.00人	中央診療部門における入院部門、外来部門、 中央診療部門、予防・管理部門の職種別合計人員数 (シート②-2右側の欄)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
看護師	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
看護補助員 (介護職員等)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
医師	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
薬剤師	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
臨床検査技師、放射線技師、その他の医療技術員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
看護系職員・事務員	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
医師	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
検査	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
その他	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人

(資料7) 医師勤務に関する調査票

- 調査内容
 - 貴病院の診療科別医師勤務時間の部門別割合を把握することを目的としています。
 - 本調査で得られたデータをもとに、入院、外来診療科別の医師給与の一次計上を行います。
- 調査対象月
 - 平成19年7月分

①当該診療科に所属する医師の人数をご記入下さい。

(医師勤務調査)

医師	医師の属性			1ヶ月合計	病院以外の業務		診療に係る行為													
	勤務形態	経験年数など	年間給与額(単位:百万円)		学会活動、研究会、他院研修、研究日、出張、会議	外来	入院	病棟の入院部門		病棟の中央診療部門			病棟の病棟管理部門		出向	臨床研修(医師の教育・研修)	院内カンファレンス	検診センター・画像診断(院内診療)	その他(検診・研修)	
A	常勤	経験年数10年以上	2)所属診療科と異に記入した医師の人数が一致しない場合に表示されます。	0.0	0.0															
B	非常勤	経験年数5年未満		0.0	0.0															
C	常勤	経験年数10年以上20年未満		0.0																
D	非常勤	経験年数20年以上30年未満		0.0																
E		経験年数30年以上		0.0																
F		1)当該診療科に所属する医師人数に相当する行番号をご記入下さい。(例:産科、産科が5人いらっしゃる場合は、A～Eの順に個別にご記入下さい。)		0.0																
G				0.0																
H				0.0																
I				0.0																
J				0.0																
K				0.0																
L				0.0																
M				0.0																
N				0.0																
O				0.0																
P				0.0																
Q				0.0																
R				0.0																
合計(勤務医総別人員数)				4.00	0.00	2.10	0.70	0.30	0.20	0.00	0.60	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

医師の属性の分類

勤務形態	経験年数など	年間給与額
常勤	経験年数5年未満	100万円単位で入力
非常勤	経験年数5年以上10年未満	
	経験年数10年以上20年未満	
	経験年数20年以上30年未満	
	経験年数30年以上	

- ①②③の医師について、医師の属性を下記の分類に基づいて入力します
 - 経験年数については、臨床経験年数とし、非常勤であっても診療に従事している期間に臨床経験年数に入ります
 - 所属部署や勤務医総別人員については、処方部署に紐づけしてください。
- ④診療科別・部門別に1月の勤務医総別人員数を入力します
 - 勤務医総別人員数とは、例えば2007年7月1日～7月31日の当日までの勤務医総別人員数(勤務時間×21日=168時間/月として計算)です。
 - 当該診療科において1月に168時間働いた医師は1ヶ月合計(各自勤務時間)が1.0、1ヶ月に152時間働いた医師は0.9ヶ月合計となります。
 - 各医師について、これを、勤務医総別人員数と各部署の各部門に分けて、ご記入ください。(例えば、外来に0.7(=17.6時間)、C部門に0.2(=31.8時間)、F部門に0.1(=16.8時間)と記入された場合は、当該医師が1ヶ月168時間勤務されている、1ヶ月合計が1.0となります。)
 - 1人の医師が複数診療科を被務している場合は、関係の専攻科に勤務医総別人員数をそれぞれの診療科に入力します
- 「病院以外の業務」とは、自院外での医療活動(研究日、在外研修(アルバイト)、診療応援等)、会議、出張、年会活動、研究活動とします。また、研修・教育については、病院内の患者に対する診療行為を除き「臨床研修医の教育」、それ以外「病院以外の業務」とします
- 診療科・の所属が不明な医師については、診療科を「その他」として入力ください

資料7-1

(資料8) 手術・検査・画像診断の実施場所に関する調査票

- 調査内容
 - 医科診療報酬点数 特種診療科(K:手術)、「D:検査」、「E:画像診断」の各診療行為の実施場所を把握することを目的としています。
 - 事務局では、標準的等価係数を用いた入院、外来診療科別収支計算の一次形状時に当該診療行為が実際に行われている部門に収益、費用を計上する際の係数として使用します
 - 本調査票は、貴院から提供頂いた「レセプト・データ(またはEファイル)」のデータを事務局で集計し、その結果をもとに診療実績に基づき調査票を作成しお送り致します。
- 調査対象月
 - 平成19年7月の状況

【診療行為実施場所に関する調査：シート記入例】
黄色のセルにのみご記入下さい

① 手術の実施場所に関するデータ

コード	区分	診療行為名	診療科別実施件数				実施件数合計		実施場所						合計		
			A科	B科	C科	...	入院外	入院	第1手術室	中央検査室	〇〇科	××科	東口階	西口階			
R**1	皮膚、皮下組織	〇〇処置	100	50	0	...	80	70	150	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
R**2	皮膚、皮下組織	××切開術	80	30	30	...	30	110	140	50%	0%	50%	0%	0%	0%	0%	100%
R**3	皮膚、皮下組織	△△創傷検査	50	0	0	...	5	45	50	0%	100%	0%	0%	100%	0%	0%	100%

ご提出いただいたレセプト・データ(またはEファイル)を当方で集計して、貴病院で実施された診療行為のみ抜粋し、実施件数を記入してあります

② 検査の実施場所に関するデータ

コード	区分	診療行為名	診療科別実施件数				実施件数合計		実施場所						合計		
			A科	B科	C科	...	入院外	入院	第1手術室	中央検査室	〇〇科	××科	東口階	西口階			
D**1	検体検査	〇〇検査	30	50	0	...	40	40	80	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
D**2	検体検査	××化学的検査	40	0	0	...	30	10	40	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
D**3	検体検査	△△ガス分布	0	20	10	...	5	25	30	0%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	100%

ご提出いただいたレセプト・データ(またはEファイル)を当方で集計して、貴病院で実施された診療行為のみ抜粋し、実施件数を記入してあります

③ 画像診断の実施場所に関するデータ

コード	区分	診療行為名	診療科別実施件数				実施件数合計		実施場所						合計		
			A科	B科	C科	...	入院外	入院	第1手術室	中央検査室	〇〇科	××科	東口階	西口階			
R**1	エックス線診断科	〇〇診断	30	0	0	...	20	10	30	80%	0%	20%	0%	0%	0%	0%	100%
R**2	エックス線診断科	××診断	10	5	10	...	20	5	25	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
R**3	エックス線診断科	△△造影	0	0	20	...	10	10	20	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%

ご提出いただいたレセプト・データ(またはEファイル)を当方で集計して、貴病院で実施された診療行為のみ抜粋し、実施件数を記入してあります

場所名は入力ファイル①でご記入いただいた貴病院の部門名・病棟名を入力してお送りします

合計欄はその行(診療行為)に記入した値(%)の合計値を自動的に計算して表示します。入力後に合計が100%と表示されているかご確認ください

検体検査など、検査を外注委託している場合は「外注」列に割合をご記入ください

資料8-1

(資料9) 特殊原価調査 調査票

特殊原価調査（手術実態）調査シート1

手術台帳（紙または電子ファイル）を調査事務局宛にお送りいただいても結構です。なお、この場合にもシート2～4にはご回答下さい。

通し 番号	手術日時	手術名	診療行為 コード (Kコード) 1	診療行為 コード (Kコード) 2	診療行為 コード (Kコード) 3	診療科	医師	麻酔医	観与スタッフ人数		医師 技術員	執刀時間		麻酔時間		使用した 請求薬剤 の点数	使用した特定 保険医療材料 の点数	備考
									看護 士 数	手術 補助 員 数		0分	30分	0分	30分			
1	2007/4/3	右嚙下縁癌切除術	K003			外科	A	D	2人	0人	0人	2時間	30分	3時間	05分	1,800	846	
2	2007/4/8	左眼内レンズ挿入術	K263			眼科	A, B	D	2人	0人	0人	1時間	20分	1時間	35分	630	2,000	
3	2007/4/10	右大腿骨腫瘍的骨切除術	K046			整形外科	C	E	3人	0人	0人	0時間	45分	1時間	40分	2500	3,600	
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		
18																		
19																		
20																		
21																		
22																		
23																		
24																		
25																		
26																		
27																		
28																		
29																		
30																		
31																		
32																		
33																		
34																		
35																		
36																		
37																		
38																		
39																		
40																		
41																		
42																		
43																		
44																		
45																		
46																		
47																		
48																		
49																		
50																		

■調査対象期間は、平成19年4月診療月分から平成19年10月診療月分の間とし、10月分から遡り提供可能な期間の情報をご提供ください。

■提出いただきたいシートは、「シート1（手術）」「シート2（給与）」「シート3（保険請求薬剤・材料費）」「シート4（保険請求外薬剤・材料費）」です。

■各シートの黄色く色をつけておりますセルに名称・数値をご記入ください。薄緑色のセルはデータが把握可能な場合にご記入ください。紫色のセルは、代替可能なデータがある場合のデータ記入欄です。

■記入する行が不足する場合は行を追加してご記入ください。

■医師・麻酔医の記入欄には、各手術にて執刀された医師・麻酔医を個人名ではなくA、Bなどの記号によりご記入下さい。なお、医師・麻酔医の記号化には、あらかじめ「特殊原価調査補助票ファイル.xls」の「医師対応表」シートにて医師・麻酔医の氏名をご記入いただき、そこで対応付けられた記号をご利用下さい。当該記号は、本票だけでなく他票においても統一的にご使用下さい。

■「シート1（手術）」への記入が難しい場合は、これらのデータが記載されている手術台帳（紙または電子ファイル）を調査事務局宛にお送りください。その場合は患者名・医師名は塗り潰しまたは削除の後、お送りください。ただし、医師・麻酔医については上述と同様、個人単位にA、Bなどの記号を別途ご記述ください。

資料9-1

特殊原価調査（給与費）調査シート2

■看護師・医療技術員の平均給与調査票

	平均時給	平均月給	法定勤務時間
看護師	0円	0円	0時間
医療技術員	0円	0円	0時間

■医療技術員については把握できる場合にご記入ください。

■医師・麻酔医の平均給与調査票

	平均時給	平均月給	法定勤務時間
A	0円	0円	0時間
B	0円	0円	0時間
C	0円	0円	0時間
D	0円	0円	0時間
E	0円	0円	0時間
F	0円	0円	0時間
G	0円	0円	0時間
H	0円	0円	0時間
I	0円	0円	0時間
J	0円	0円	0時間
K	0円	0円	0時間
L	0円	0円	0時間
M	0円	0円	0時間
N	0円	0円	0時間
O	0円	0円	0時間
P	0円	0円	0時間
Q	0円	0円	0時間
R	0円	0円	0時間
S	0円	0円	0時間
T	0円	0円	0時間
U	0円	0円	0時間
V	0円	0円	0時間
W	0円	0円	0時間
X	0円	0円	0時間
Y	0円	0円	0時間
Z	0円	0円	0時間

■貴病院における【医師】【麻酔医】の「平均時給」を対応する医師・麻酔医別にご記入ください。

■平均時給が不明の場合は「平均月給」および1ヶ月あたりの「法定勤務時間(法定労働時間(8時間/日)内で超過分を除いた勤務時間の平均)」をご記入ください。

■なお、「平均時給」「平均月給」の算出時には賞与および法定福利費を含めて計算ください。

資料9-2

特殊原価調査（保険請求薬剤・材料費）調査シート3

薬剤				特定保険医療材料			
通し番号	名称	購入価格	薬価に対する平均購入価格比率	通し番号	名称	購入価格	材料価格基準に対する平均購入価格比率
1		0円	0%	1		0円	0%
2				2			
3				3			
4				4			
5				5			
6				6			
7				7			
8				8			
9				9			
10				10			
11				11			
12				12			
13				13			
14				14			
15				15			
16				16			
17				17			
18				18			
19				19			
20				20			
21				21			
22				22			
23				23			
24				24			
25				25			
26				26			
27				27			
28				28			
29				29			
30				30			

■貴病院で薬剤・材料を購入する際の標準的な購入価格をご記入ください。
 ■購入価格が不明の場合は、下記の「薬価に対する平均購入価格比率」「材料価格基準に対する平均購入価格比率」（薬価・材料価格基準に対する仕入値の割合）をご記入ください。

薬剤に対する平均購入価格比率	
材料に対する平均購入価格比率	

■個別の購入価格（比率）が不明の場合は、概算で構いませんので、「薬価に対する平均購入価格比率」（薬価に対する仕入値の割合；例えば一律80%で先薬品は90%など）もしくは「材料価格基準に対する平均購入価格比率」をご確認の上、ご記入ください。

資料9-3

特殊原価調査（保険請求外薬剤・材料費）調査シート4

薬剤				医療材料			
通し番号	名称	薬剤コード	使用量	通し番号	名称	材料コード	使用量
1			0	1			0
2				2			
3				3			
4				4			
5				5			
6				6			
7				7			
8				8			
9				9			
10				10			
11				11			
12				12			
13				13			
14				14			
15				15			
16				16			
17				17			
18				18			
19				19			
20				20			
21				21			
22				22			
23				23			
24				24			
25				25			
26				26			
27				27			
28				28			
29				29			
30				30			
31				31			
32				32			
33				33			
34				34			
35				35			
36				36			
37				37			
38				38			
39				39			
40				40			

把握が可能ならば、手術台帳データをご提出いただいた期間に発生した、貴病院の手術室で使用した請求外薬剤、材料に関する使用量をご記入ください。

資料9-4

■医師・麻酔医の記号対応表 (提供不要)

	医師・麻酔医 氏名	診療科	勤務体系	経験年数など
A				
B				
C				
D				
E				
F				
G				
H				
I				
J				
K				
L				
M				
N				
O				
P				
Q				
R				
S				
T				
U				
V				
W				
X				
Y				
Z				

■本シートは、「特殊原価調査_回答用ファイル.xls」の補助票です。「特殊原価調査_回答用ファイル.xls」の「記入例(手術)」シートをご参照下さい。

■医師・麻酔医の氏名欄(黄色のセル)には、各手術にて執刀された医師・麻酔医の個人名をご記入下さい。本補助票にて対応付けられた記号を「特殊原価調査_回答用ファイル.xls」にてご利用下さい。

■また、各医師・麻酔医の所属及び属性については、薄緑色のセルにおけるプルダウンメニューより選択下さい。

◆医師の属性の分類

勤務体系	経験年数など
常勤	研修医
非常勤	経験年数5年未満
	経験年数5年以上10年未満
	経験年数10年以上20年未満
	経験年数20年以上30年未満
	経験年数30年以上

資料9-5

(資料10) 事後調査票

(資料10) 事後調査票

医療機関の部門別収支に関する調査研究 事務局 行

医療機関の部門別収支に関する調査研究 事後調査票

「医療機関の部門別収支に関する調査研究」にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。本調査研究の改善のために、調査協力病院の皆様から、本調査の調査票や計算結果に関するご意見、本調査研究に対するご要望等を、お伺いいたしております。

つきましては、以下の質問欄にご回答くださいますようお願いいたします。

(3)

- 調査票は全部で9ページ、該当する部分に○をつけてください。
- 「算定結果速報」が送付された病院は「1」「2」「3」「4」全ての質問に、「算定結果速報」が送付されていない病院は「1」「3」「4」の質問にご回答ください。(※※※ ◆の事後調査 記入上の留意点◆をご確認ください。)
- この事後調査(アンケート)は、調査票作成を担当された方の意見に基づきご記入ください。
- 提出は、Eメール、FAX いずれでも結構です(送付先は末尾に記載)。
- 提出期限は、4月30日(水)です。
- パソコンで作成いただく場合は、黄色部分()にご記入ください。

医療機関名	
ご担当者様ご芳名	
メールアドレス	◎
総病床数(19/7 現在)	床 提携診療科数(19/7 現在) 科

1. 調査票作成状況について

調査票作成状況を以下の設問に沿ってご記入ください。

(1) STEP1: レセプトデータまたは E ファイル

問① 作成・提出状況

(どれか1つに○をつけてください。)

1	作成に特に問題なく、提出できた。一(1)に進んでください。
2	作成が難しい箇所があったが、概ね期日前後に提出できた一(2)に進んでください。
3	作成が難しい箇所があり、提出期日に間に合わなかった一(2)に進んでください。

問② (問①)で 2 を選ばれた場合、貴病院において作業が難しかった点、問題があると感じた点を、以下の項目から選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	レセプトデータまたは E ファイル上の個人情報と匿名化するソフトがうまく稼働しなかった。
2	外装の E ファイルの作り方がよくわからなかった。

3	CSV ファイル形式(カンマ区切り)で出力するところが難しかった。
4	「ファイル提供に関する要綱」が分からなかった。
5	その他(具体的に)

(2) STEP2: 部門設定調査

問① 作成・提出状況

(どれか1つに○をつけてください。)

1	作成に特に問題なく、提出できた。一(3)に進んでください。
2	作成が難しい箇所があったが、概ね期日前後に提出できた一(2)に進んでください。
3	作成が難しい箇所があり、提出期日に間に合わなかった一(2)に進んでください。

問② (問①)で 2 を選ばれた場合、貴病院において作業が難しかった点、問題があると感じた点を、以下の項目から選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	入院部門・外来部門の標準診療科と診療報酬請求時の診療科コードとの対応付けが難しかった。
2	部門を中央診療部門と補助・管理部門に振り分けが難しかった。
3	中央診療部門の部門対応付けが難しかった。
4	補助・管理部門の部門対応付けが難しかった。
5	その他(具体的に)

(3) STEP3: 収支計算ファイル

問① 作成・提出状況

(どれか1つに○をつけてください。)

1	作成に特に問題なく、提出できた。一(4)に進んでください。
2	作成が難しい箇所があったが、概ね期日前後に提出できた一(2)に進んでください。
3	作成が難しい箇所があり、提出期日に間に合わなかった一(2)に進んでください。

問② (問①)で 2 を選ばれた場合、貴病院において作業が難しかった点、問題があると感じた点を、以下の項目から選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	入院部門における別特別診療科別患者数の数え方が難しかった。
2	当院の会計科目を調査票の科目に合わせるが難しかった。
3	全体収支データを1か月分として計上するのが難しかった。
4	感傷別の給与費及び賞与の記入が難しかった。
5	債科及び病院診療院医収収益を入院部門・外来部門の診療科別に振り分けが難しかった。

資料10-1

6	債権及び債務外診療医収収を中央診療部門の各部門に振り分けるのが難しくなった
7	看護師や職員が診療科を兼任している場合の人数の算出が難しくなった
8	複数の部門(診療科)で共有している場合の人数の算出が難しくなった
9	調査票内のチェック用数値との整合性に関する検証が難しくなった
10	「調査票記入に関する要領」が分かりやすくなった
11	その他(具体的に)

(4) STEP3: 医師勤務に関する調査

問① 作成・提出状況

(どれか1つに○をつけてください。)

1	作成に特に問題はなく、提出できた。一(5)に進んでください
2	作成が難しい箇所があったが、概ね期日前後に提出できた一問2に進んでください
3	作成が難しい箇所があり、提出期日に間に合わなかった一問2に進んでください

問② 「問①」で2を選ばれた場合、貴病院において作業が難しくなった点、問題があると感じた点を、以下の項目から選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	医師勤務時間の部門別の振り分けが難しくなった
2	診療科に属していない医師に関する記載方法が分かりづらくなった
3	救急外来など、複数の診療科を担当している場合の記載方法が難しくなった
4	医師の勤務体系や経験年数などの特定(記入)が難しくなった
5	診療時間以外の時間の記載方法が難しくなった
6	記入要領に記載されていた時間数の算出方法が分かりづらくなった
7	その他(具体的に)

(5) STEP3: 手術・検査・画像診断の実施場所に関する調査

問① 作成・提出状況

(どれか1つに○をつけてください。)

1	作成に特に問題はなく、提出できた。一(6)に進んでください
2	作成が難しい箇所があったが、概ね期日前後に提出できた一問2に進んでください
3	作成が難しい箇所があり、提出期日に間に合わなかった一問2に進んでください

問② 「問①」で2を選ばれた場合、貴病院において作業が難しくなった点、問題があると感じた点を、以下の項目から選んでください。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	診療行為ごとに実施場所を特定するのが難しくなった
2	診療行為ごとに実施場所の実施状況を振り分けられるのが難しくなった
3	記入欄が分かりづらくなった
4	全ての行為、実施場所に対して記入するのが大変だった
5	その他(具体的に)

以下の(6)は、昨年度(平成18年度)調査にも参加していただいた病院のみご記入ください。
昨年度(平成18年度)調査に参加されていない病院は、次の「2. 診療科別収支計算結果」に進んでください。

(6) 平成18年度調査との比較

問① 本年度と昨年度(平成18年度)を比較した場合の、調査票作成作業の状況についてご記入ください。

(どれか1つに○をつけてください。)

1	昨年度と比べると、作成が楽になった。一問2に進んでください
2	昨年度と比べると、作成が難しくなった。一問2に進んでください
3	特に気には感じなかった。一問3に進んでください

問② 「問①」で1を選ばれた場合、以下の変更点が貴病院の作業に与えた影響について、ご回答ください。

(それぞれの項目について、どれか1つに○をつけてください。)

No.	H18年度調査とH19年度調査の変更点	作業が楽になった	作業が難しくなった	影響無し・どちらとも言えない
1	調査全体の手順・流れについて			
2	診療科に対応する部門が設定された調査票(カスタマイズ済み調査票)について			
3	調査票の記入について			
4	収支計算ファイルにチェック用数値が追加されていることについて			
5	職種別の人数数や給与費・賞与の記入について			
6	職種別人員の部門別振り分けについて			
7	債権及び債務外収収の部門別振り分けについて			
8	確認メッセージにもとづく緊急作業について			
9	医師勤務時間調査における勤務体系・経験年数などの記入について			

問③ 「問②」の項目以外で、昨年度調査と比較して何かお気付きの点がありましたら以下にご記入ください。

自由記入欄

3	一致していない
4	下明・わかりにくい

一致していない部門名(入院部門、外来部門)や時間点等を自由にご記入ください。

問④ 外来部門について

外来部門の診療科別(収支差額)の各診療科間のバランスが、貴病院の認識と一致しますか。
※「貴病院の認識」は、上記①と同じです。

(どれか1つに○をつけ、お気付きの点を自由にご記入ください。)

1	一致している
2	ほぼ一致している
3	一致していない
4	下明・わかりにくい

一致していない部門名(入院部門、外来部門)や時間点等を自由にご記入ください。

2. 診療科別収支計算結果について

「2. 診療科別収支計算結果について」は、今回「算定結果速報」が送付された病院のみご記入ください。「算定結果速報」が送付されていない病院は、次の「3. 本調査の利活用について」に進んでください。
貴病院の「算定結果速報」の中の「三次配賦結果(割合)」シートをご覧ください。以下の質問にご回答ください。なお、この表の見方は別ファイル「算定結果の見方」の説明を参照してください。

(1) 診療科別収支計算結果

問① 全院について

「入院部門・入院計・収支差額」「外来部門・外来計・収支差額」の入院・外来の比率が、貴病院の認識と一致しますか。

※「貴病院の認識」とは、病院の管理会計システム等に把握されている診療科別収支に基づいたもの、その他の手段により把握されている診療科別の収支・費用、病院全体を管理する立場での経験や実感に基づいたものを含みます。貴病院で診療科別収支を把握していない場合は、4. 下明・わかりにくいに○をつけてください。

(どれか1つに○をつけ、お気付きの点を自由にご記入ください。)

1	一致している
2	ほぼ一致している
3	一致していない
4	下明・わかりにくい

一致していない部門名(入院部門、外来部門)や時間点等を自由にご記入ください。

問② 入院部門について

入院部門の診療科別(収支差額)の各診療科間のバランスが、貴病院の認識と一致しますか。
※「貴病院の認識」は、上記①と同じです。

(どれか1つに○をつけ、お気付きの点を自由にご記入ください。)

1	一致している
2	ほぼ一致している

3. 本調査の利活用について

(1) 本調査研究からのフィードバック情報の要望

今回の調査研究の結果として、調査参加病院の皆様には、「貴病院のレセプト診療科別収支計算結果」(他院(算定病院全)のレセプト診療科別収支計算結果(平均)) (診療科別) 患者1人一日あたり医療収益・医療費用の分布(算定病院全付)をお送りする予定です。また今後も、調査参加病院に本調査を役立てていただけるように対応する予定です。以下の情報(例示)のうち、貴病院として興味のある項目に○をつけ、それらについての具体的な要望を次のページにご記入ください。

(興味のある項目全てに○をつけてください。複数回答可。)

項目	情報(例示) (文中(例)と異なる点、具体的な要望の例です)
1	自院のレセプト診療科別収支計算結果 (例) 計算に使用した診療科別臨床標準と併記する など
2	自院の標準診療科別収支計算結果 (説明) レセプト診療科ではなく病棟の標準診療科で集計したもの
3	他院の診療科別収支計算結果 (例) 関連主体別の平均診療科別収支率、個別診療科の計算結果、など

4	自院および他院の、レポート診療科以外の区分で算定した収支 (例) 手術部門、人工透析部門、救急部門の収支など
5	本調査研究の計算方法の手引き
6	本調査研究の計算ソフト
7	「等価係数」のデータ (説明) 「等価係数」とは、本調査で中央診療部門の費用を各診療科に反映する際に使用する係数で、各診療行為のコストを相対化したもの。例えば、手術の総費用の場合、K633(ヘルニア):1.00、K655(胃切除術):3.70等。
8	「医療機関の部門別収支に関する調査研究」報告書
9	その他(以下に自由にご記入ください)

上記で「○」をつけた項目について、具体的な要望がございましたらご記入ください。
(例)
3. 他院の診療科別収支計算結果
病床規模が同じ病院の個別の計算結果が見たい
5. 計算方法の手引き
自院での原価計算システム開発の参考になるようなものがほしい、等

(2) 本調査研究結果の利活用

本調査研究を貴病院の中で利活用する場合、どのような可能性が考えられますか。

(該当するもの全てに○をつけてください。複数回答可。)

1	自院を含めた全体の計算結果から、病院全体の診療科別収支の状況を把握する
2	自院の原価計算の中で、本調査研究の手法を部分的に知りたい
3	他の病院の計算結果と比較して、ベンチマークングの手段として用いる
4	継続的に参加し、自院の収支を定期的にチェックする
5	自院の経営企画(経営計画策定や業務の見直し等)の参考資料として用いる
6	その他(ご自由にご記入ください)

4. 調査全般について

上記「1. 調査制作成過程」「2. 診療科別収支計算結果」「3. 本調査の参加・利活用」の各項目、その他全般にわたって、本調査研究に関してご意見がございましたら、以下にご記入ください。

記入欄

質問は以上です。事後調査へのご協力ありがとうございました。
お手数ですが、以下の要領でご送付くださいますようお願いいたします。

(注) なお、本質問は本調査の今後の格付の参考としてお聞きするものです。次年度以降の調査実施については未定ですので、ご了承ください。

資料10-4

(参考資料)

【三次配賦】

医業収支合計	部門別収支															
	入院部門								外来部門							
	内科	神経内科	循環器科	整形外科	脳神経外科	泌尿・産科	入院計	内科	神経内科	循環器科	整形外科	脳神経外科	産科	泌尿・産科	外来計	
医業収益(A)	100.0	10.0	3.0	8.0	10.0	40.0	9.0	80.0	3.0	2.0	4.0	4.0	6.0	0.0	1.0	20.0
医業費用(B)	90.0	10.0	2.0	9.0	6.0	35.0	8.0	70.0	2.0	4.0	4.0	3.0	5.0	0.0	2.0	20.0
材料費	15.0	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
給与費	50.0	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
委託費	5.0	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
設備関係費	15.0	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
研究研修費	1.1	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
経費	3.0	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
迎送対象外消費税等負担額	0.6	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
本部配賦費	0.3	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**	**
収支差額(C=A-B)	10.0	0.0	1.0	-1.0	4.0	5.0	1.0	10.0	1.0	-2.0	0.0	1.0	1.0	0.0	-1.0	0.0
医業外収益(D)	2.0	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.0	1.5	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.5
医業外費用(E)	4.0	0.3	0.3	0.6	0.3	1.5	0.5	3.5	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.5
総収支差額(F=C+D-E)	8.0	0.0	1.0	-1.3	4.0	3.7	0.5	8.0	1.0	-2.0	0.0	1.0	1.0	0.0	-1.0	0.0

事後調査票
「2. 診療科別収支計算結果について」
(1) 診療科別収支計算結果 問②
回答時にご参照ください。

事後調査票
「2. 診療科別収支計算結果について」
(1) 診療科別収支計算結果 問③
回答時にご参照ください。

事後調査票
「2. 診療科別収支計算結果について」
(1) 診療科別収支計算結果 問①
回答時にご参照ください。

<表の見方>

- ・病院全体の医業収益を100として、各診療科別の収益と費用の大きさを算出しています。
- ・算定結果は、中央診療部門や補助管理部門の収益及び費用を、一定の基準に基づき、入院・外来の各診療科に割り振ったものです。
- ・各診療科は、診療報酬請求時の診療科コードに基づいた診療科となります。